

臨時ガーデニングミニ知識コーナー

今回は、ジャガイモ畑の帰り道に見つけたアジサイについて

1. 特徴

アジサイは、土の酸性度合いにより花色が変化する特性を持っています。

基本的に、酸性の強い土壌では青くなり、弱くなると赤っぽくなります。(リトマス試験紙とは逆ですね)

日本の土質は主に酸性なので青色系がキレイに咲きます。

一般的に花と言われている部分は装飾花(ガク)で、花そのものは中心部で小さくて目立ちません。

2. 注意

蕾(青酸含有)、葉、根に毒があり、人間や動物が食べると中毒(嘔吐・痙攣・昏睡・呼吸麻痺)を引き起こします。

3. 増やし方

今の時期がチャンスです。

お気に入りの花があったら挿し木でOK。

アジサイの繁殖は、ほとんど挿し木で行われます。

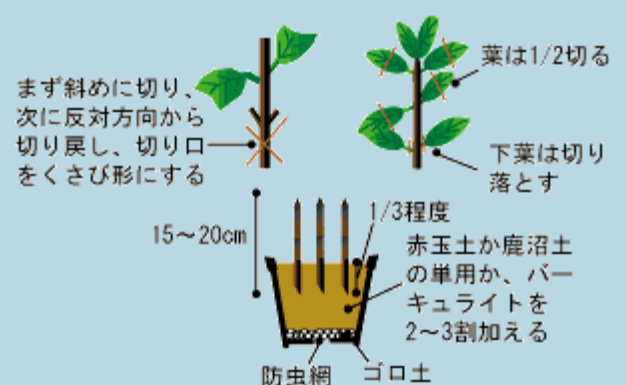
●適期

6月の梅雨の時期に行います。

●方法

新梢の先端部を3節くらいつけて切ります。下葉を切り除いて鹿沼土などの単用にしますが、アジサイは葉が大きく、水分の蒸発量が多いので、葉先を半分ほど切り落します。

挿し木をしたら、日陰において乾かないように管理すれば、2週間くらいで発根します。発根後は4号鉢に植えて、苗を仕立てます。翌年には開花します。



* 注意: ちなみに、ガーデニングマニアでもありません。ただし、高校で林業・造園を勉強していました。

お詫びと訂正

これからのページは、いつものコテコテ作風の、カブ隊副長によるものです。

前回のザリガニ釣りで、捕獲されたカエルを「キング オブ フロッグ(殿様ガエル)」と記載致しましたが、トウキョウダルマガエルであることが判明しましたので訂正致します。

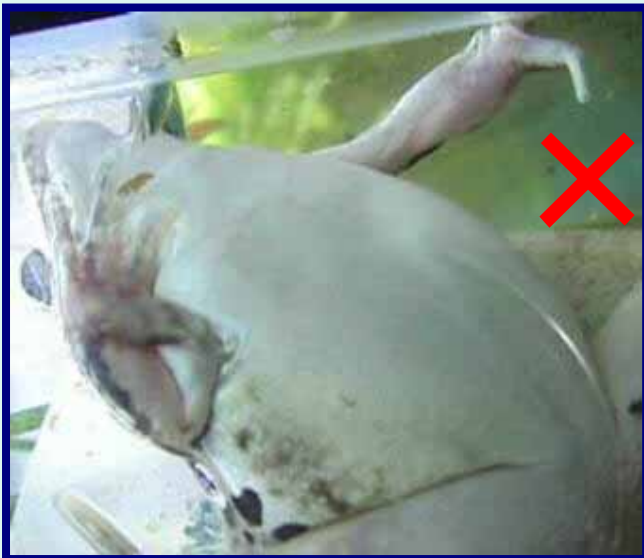


和名：トノサマガエル
英名：Black-spotted Pond Frog
分布：本州(関東地方から仙台平野を除く)
四国、九州、朝鮮、中国、ロシア沿海州の一部
鳴き声：グルルル、グルルル



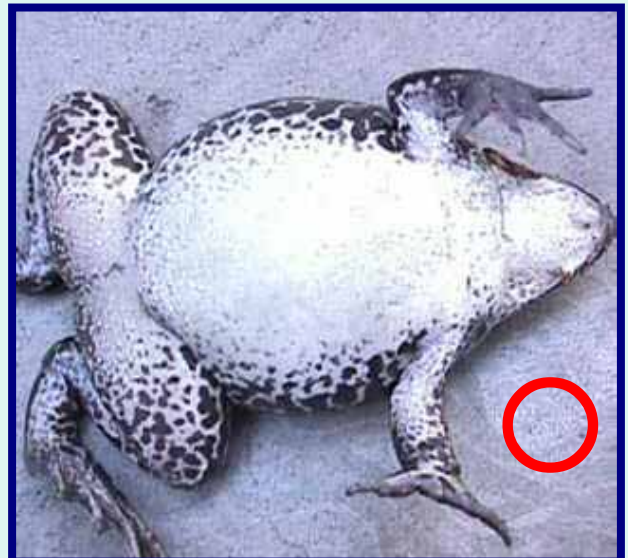
和名：トウキョウダルマガエル
英名：Tokyo Daruma Pond Frog
分布：仙台平野、関東平野、新潟中部・南部、長野県北部・中部
鳴き声：ンゲゲゲ、ンゲゲゲ

判別方法



トノサマガエルの腹部は、ほとんど白

* 南九州出身の記者は、てっきりこのようなカエルは、全部トノサマガエルだと思っていました。
* カエルワールドも奥が深いですね。注意：ちなみに両性類マニアではありません。



トウキョウダルマガエルの腹部には、斑紋がある